

島根県知事

溝口 善兵衛 様

ソフト系IT業界の実態調査

報告書(第7回)

平成27年 9月 14日

一般社団法人 島根県情報産業協会
しまねソフト産業ビジネス研究会

はじめに

平素は情報産業の発展に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

島根県では平成 19 年度からソフト系 IT 産業の支援を強化されてきており、今年度におきましても厳しい財政状況の中、情報産業の振興を推進していただいております。お陰様で県内情報産業の人材育成や県外ビジネスの推進、Ruby 開発推進などにおいて数々の成果が上がってきております。

その効果の検証をも兼ねて、今年も県内のソフト系 IT 関連従事者数などの実態調査を実施いたしました。島根県情報産業協会・しまねソフト産業ビジネス研究会の会員を含む県内ソフト系 IT 企業 76 社にアンケート調査を依頼し、このうち 72 社から回答を得ましたのでご報告申し上げます。

平成 26 年度 調査結果(概要)

- ・ソフト系IT企業従事者数(県内分) 1,249名 (前年 1,168名:106.9%、前々年 1,112名)
- ・売上額(ソフト系 IT 企業) 22,711 百万円 (前年 21,563 百万円:105.3%、前々年 17,816 百万円)
- ・経常利益(ソフト系 IT 企業) 1,197 百万円 (前年 804 百万円:148.8%、前々年 681 百万円)
- ・Rubyエンジニア(全回答社) 331 名 (前年 295 名:112.2%、前々年 243 名)
- ・Ruby 開発売上(全回答社) 1,141 百万円 (前年 1,103 百万円:103.5%、前々年 826 百万円)

平成 26 年度は売上額が 5.3%増の 227 億円と前年度ほどの伸びではないものの引き続き増加となりました。経常利益は、48.8% 4 億円の大幅な増加となり、はじめて 10 億円を超え 11 億円となりました。また、県内での IT 従事者数も 6.9%81 名増加の 1,249 名となりました。県内従事者数の増加数・伸率ともに過去最高となっています。政府の積極的な経済対策のもと、景況感が上向きとなり、IT 投資が順調となっていることが背景にあります。

今回の調査から、IT エンジニアの不足状況について調査項目に追加しました。企業の 55%が不足を感じておりその数は、システムエンジニア 102 名、プログラマー103 名となります。不足を訴える企業は、県内企業 26 社、県外企業 10 社であり、回答企業に占めるその割合は 55% (県内企業 54%、県外企業 56%)です。県外企業の県内進出の要因のひとつに人材確保があげられますが、県内企業もまた人材確保が切実な課題となっていることが伺えます。ソフト系 IT 企業の企業形態では、個々の企業の事情があるものの、パッケージ等の自社ソリューションに強みを持つ企業の伸長が引き続き順調です。企業進出等による IT 企業数の増加が活発であり、今後継続した発展が期待できるものと考えております。

県内ソフト系 IT 企業が今後の更なる安定成長を図り、有能な県内若年労働者の雇用の場を確保する為にも、引き続き「IT 産業振興策」の継続が必要と考えております。成長性の高い情報産業が県内の主要産業として一翼を担うべく、協会挙げて推進してまいりますので、引き続きご支援の程よろしくお願い申し上げます。

平成 27 年 9 月 14 日

一般社団法人 島根県情報産業協会

会長 吉岡 宏

平成26年度ソフト系 IT 業界の実態調査報告書

目次

はじめに

1. 調査の概要	1
1-1 調査目的	
1-2 調査内容	
(1) 調査対象と調査方法	
(2) 調査項目	
(2)-1 IT従事者数	
(2)-2 売上高	
(2)-3 Ruby関連調査	
1-3 回収状況	
2. 調査結果	
2-1 回答企業の属性	2
(1) 本社所在地及び県外事業所展開構成	
(2) IT従事者数別構成	
(3) 売上高別構成	
2-2 業績分析	
(1) IT従事者数推移.....	3
a) 従事者数推移	
b) 個別企業県内従事者数の増減	
(2) 売上高推移.....	4
a) 売上推移	
b) 経常利益推移	
c) 売上の動向	
(3) Ruby関連.....	6
a) Rubyエンジニア数推移	
b) Rubyアソシエーション認定技術者数推移	
c) システム開発件数	
d) Ruby開発売上額	
(4) 情報処理技術者数.....	8
(5) IT 関連施策への提言や協会活動に資格取得に関するその他、要望.....	9
3. 調査結果集計表	11
4. 回答企業一覧と参加団体	13

1. 調査の概要

1-1 調査目的

島根県からソフト系 IT 産業に特別の支援を頂いており、その直接的あるいは間接的な効果を測定し、今後の更なるソフト系 IT 産業支援に役立てて頂くと共に、我々自身の経営方針・経営戦略に役立てる。

1-2 調査内容

(1) 調査対象と調査方法

(一社)島根県情報産業協会及びしまねソフト産業ビジネス研究会の全会員、その他県内 IT 企業の一部、県内ソフト系 IT 企業 76 社を対象とした。
対象企業に調査票を送付し、対象企業内で記入の後、メール及びFAXにより回収した。
なお、本調査報告でソフト系 IT 企業とは、産業分類上の情報サービス業及びインターネット付随サービス業と定義する。以下、調査報告の対象は特に言及する部分を除きソフト系 IT 企業の数値を掲げる。

(2) 調査項目

(2)-1 IT従事者数(正社員、非正規雇用者、派遣従事者別)

- a) 島根県内企業の県内 IT 従事者数
- b) 島根県外本社企業の島根県内事業所における IT 従事者数

(2)-2 売上高

- a) 島根県内企業の売上高
- b) 島根県外本社企業の島根県内事業所における売上高

(2)-3 Ruby 関連調査

- ① Ruby エンジニア数
- ② Ruby アソシエーション認定技術者数
- ③ Ruby システム開発件数・売上額

(2)-4 情報処理技術者数(国家試験)

(2)-5 資格取得に関するその他・要望

(3) 期間

(3)-1 対象期間

- a) 平成24年 決算日(平成24年4月1日～平成25年3月31日)時点
- b) 平成25年 決算日(平成25年4月1日～平成26年3月31日)時点
- c) 平成26年 決算日(平成26年4月1日～平成27年3月31日)時点
但し、IT 従事者数についてはそれぞれの期末日翌日の4月1日現在

(3)-2 調査期間

平成27年6月～8月

1-3 回収状況 回収件数 72 社 (新規回答社により 4 社増、回収率 94.7%)

2. 調査結果

2-1 回答企業の属性

(1) 本社所在地及び県外事業所展開構成

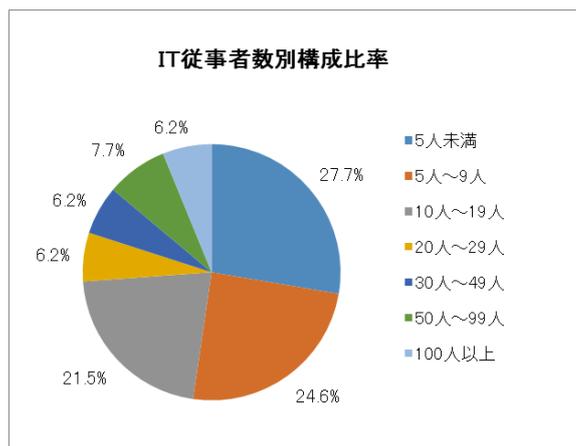
本調査のソフト系 IT 企業の有効回答 66 社のうち、平成 26 年度の県内本社企業は 48 社。そのうち県外への事業所展開企業は、21 社。

年 度	県内企業数(県外展開企業数)	進出企業数(従事者数)	合計
平成24年度	47 社(18 社)	8 社(32 名)	55 社
平成25年度	48 社(22 社)	15 社(78 名)	63 社
平成26年度	48 社(21 社)	18 社(98 名)	66 社

(2) IT従事者数別構成(平成26年度)

10 人未満の企業が 5 割強を占める。従業員 30 名以上の企業は 13 社で、これらの企業の従事者数は全体の 77.3%を占める。

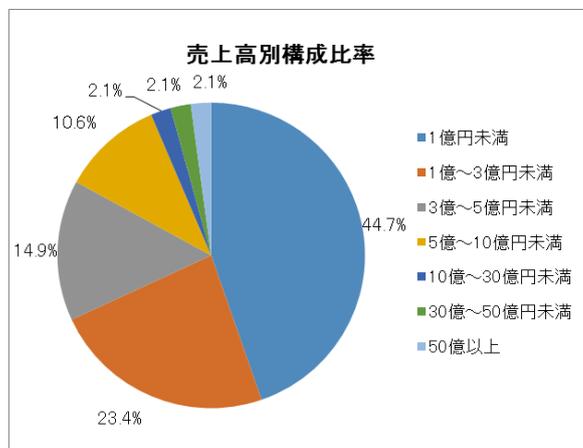
カテゴリー	社数(社)	構成比(%)
5 人未満	18	27.7%
5 人～9 人	16	24.6%
10 人～19 人	14	21.5%
20 人～29 人	4	6.2%
30 人～49 人	4	6.2%
50 人～99 人	5	7.7%
100 人以上	4	6.2%
合計	65 社	100%



(3) 売上高別構成(平成26年度)

有効回答 47 社の売上高別構成は、1 億円未満がもっとも多く 21 社で約 4 割を占める。

カテゴリー	社数(社)	構成比(%)
1 億円未満	21	44.7%
1億～3億円未満	11	23.4%
3億～5億円未満	7	14.9%
5億～10億円未満	5	10.6%
10億～30億円未満	1	2.1%
30億～50億円未満	1	2.1%
50億以上	1	2.1%
合計	47 社	100%



2-2 業績分析

(1) IT従事者数推移

a) IT 従事者数推移

- ・平成 26 年度従事者数は、県内で従事する者が 81 名増加した。
- ・県外本社企業で 20 名増加しており、県内本社の IT 企業で 61 名増加している。

	平成 24 年度		平成 25 年度		平成 26 年度	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外
小計	1,112	756	1,168	798	1,249	762
合計	1,868 名		1,966 名		2,011 名	

※県内: 県内に本社を置く企業の県内勤務者と進出企業の県内勤務者の合計

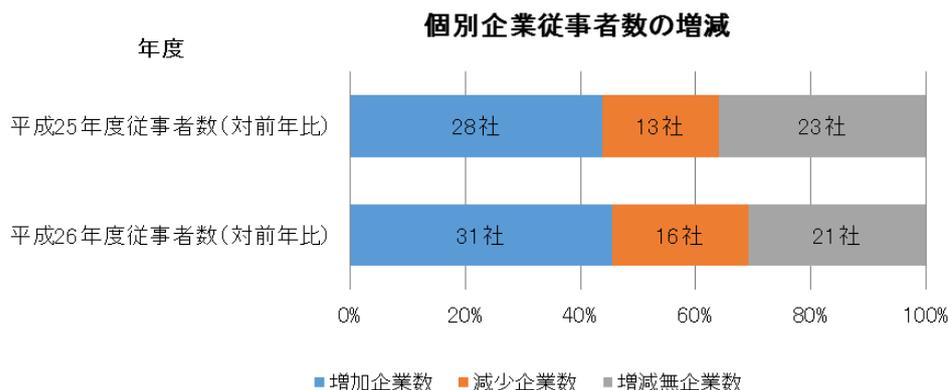
※県外: 県内に本社を置く企業の県外事業所に勤務する従事者の総数



b) 個別企業県内従事者数の増減

- ・平成 26 年度県内従事者数が、前年に対し増加した企業数は、31 社。減少企業数は 16 社。有効回答社構成比で見ると増加した企業は 1.8 ポイント増の 45.6%。一方減少した企業は 3.2 ポイント減少の 23.5%である。
- ・ソフト系 IT 企業 66 社の 1 社あたり県内 IT 従事者数の中央値は 7.5 人である

	増加企業数	減少企業数	増減無企業数	合計
平成 25 年度従事者数(対前年比)	28 社	13 社	23 社	64 社
平成 26 年度従事者数(対前年比)	31 社	16 社	21 社	68 社



(2) 売上高推移

a) 売上推移

- ・平成 26 年度ソフト系 IT 企業の売上額合計は 22,711 百万円。
- ・なお、回答社全体の売上高は、28,740 百万円となる。県民経済計算の情報通信業総生産額が 675 億円であるので、県情報通信産業全体のおよそ 4 割程度と推定される。

平成 24 年度	17,816 百万円(回答企業 50 社)	
平成 25 年度	21,563 百万円(回答企業 46 社)	(対前年比 121.0%)
平成 26 年度	22,711 百万円(回答企業 48 社)	(対前年比 105.3%)

売上高推移

売上高 (百万円)



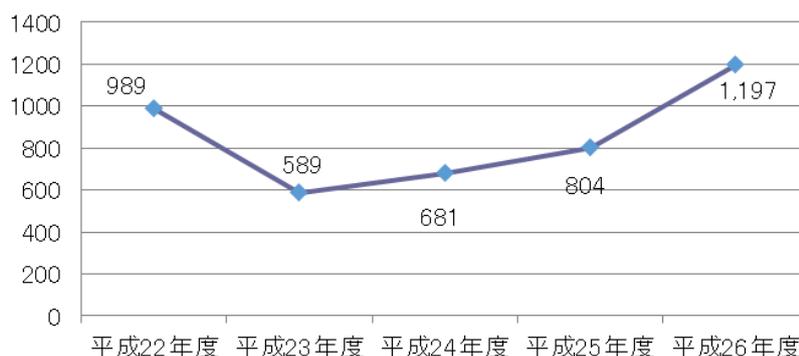
b) 経常利益推移

- ・平成 26 年度ソフト系 IT 企業の経常利益額は 1,197 百万円で、前年度比 148.8%と増益となった。

平成 24 年度	681 百万円(回答企業 40 社)	
平成 25 年度	804 百万円(回答企業 40 社)	(対前年比 118.1%)
平成 26 年度	1,197 百万円(回答企業 37 社)	(対前年比 148.8%)

経常利益推移

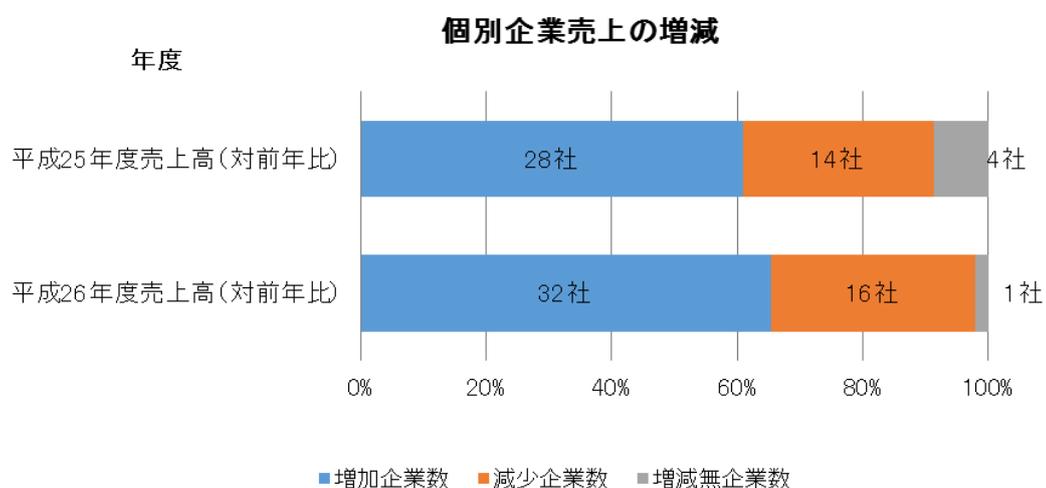
経常利益
(百万円)



c) 売上の動向

- ・平成 26 年度売上で、前年に対し増加している企業数は、32 社。
- ・平成 26 年度売上で、前年に対し減少している企業数は、16 社。
- ・昨年と比較し 4.4 ポイント増の 65%の企業で売上が増加している一方、減少した企業は 2.2 ポイント増の 33%となっている。
- ・IT 従事者1人当たりの売上高の中央値は 9 百万円である。

	増加企業数	減少企業数	増減無企業数	合計
平成 25 年度売上高(対前年比)	28 社	14 社	4 社	46 社
平成 26 年度売上高(対前年比)	32 社	16 社	1 社	49 社



(3) Ruby 関連

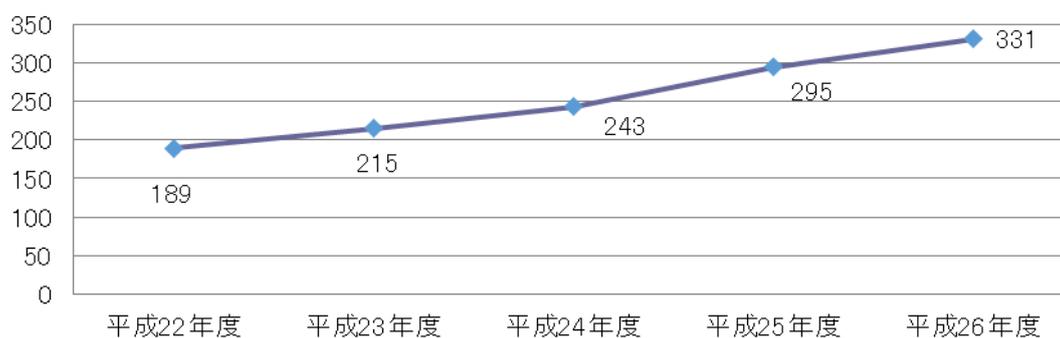
a) Ruby エンジニア数推移(回答社全社)

- 平成 26 年度県内 Ruby エンジニア数は、331 名で前年比 122.2%で着実に増加している。

	合計(社)
平成 24 年度	243 名 (34 社)
平成 25 年度	295 名 (41 社)
平成 26 年度	331 名 (39 社)

人数(名)

Rubyエンジニア数推移



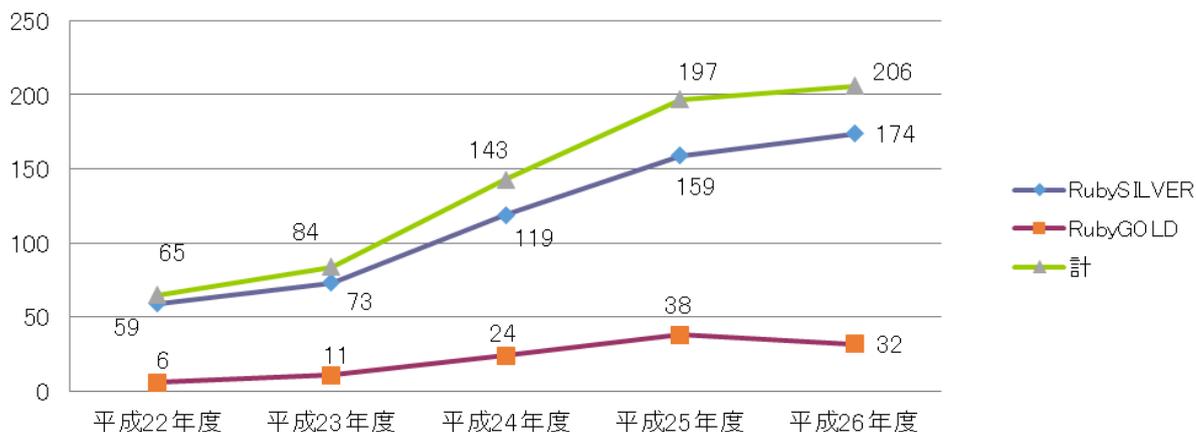
b) Ruby アソシエーション認定技術者数推移(回答社全社)

- 平成 26 年度 Ruby アソシエーション認定技術者合計数は、前年度比 103.6%に増加。
- Ruby Silver については、前年度比 109.4%に増加。
- Ruby Gold についても、前年比 84.2%に減少した。

	Ruby Silver	Ruby Gold	計
平成 24 年度	119 名	24 名	143 名
平成 25 年度	159 名	38 名	197 名
平成 26 年度	174 名	32 名	206 名

人数(名)

アソシエーション認定技術者数推移

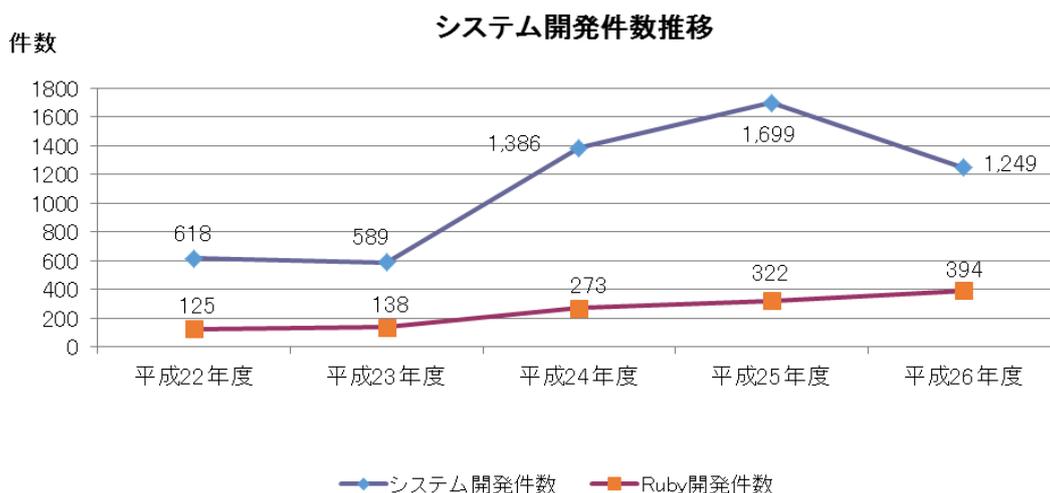


c) システム開発件数(回答社全社)

・平成 26 年度 1 件 50 万円以上のシステム開発件数は 73.5%に減少するが、今回報告がない等の特殊要因を除けば、129.0%の増加である。Ruby 開発件数は対前年比 122.4%と増加している。

年 度	システム開発件数(県外)	Ruby 開発件数(県外)	Ruby 開発比率
平成 24 年度	1,386 件(640 件)	273 件(18 件)	19.7%
平成 25 年度	1,699 件(782 件)	322 件(36 件)	19.0%
平成 26 年度	1,249 件(142 件)	394 件(39 件)	31.5%

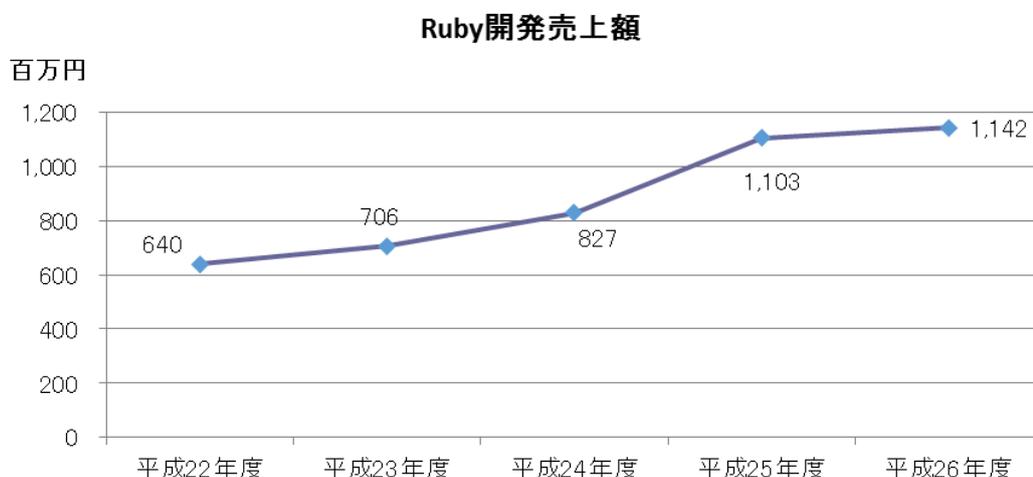
※県外: 県外に本社を置く企業の開発件数



d) Ruby開発売上額

- ・平成 25 年度 Ruby 開発売上額は、前年比 103.5%の伸びであったが、Ruby を用いたシステム開発の売上は全体の売上の 5%程度にとどまる。
- ・Ruby エンジニアの 1 人あたりの受注金額 (中央値) は 2.6 百万円である。

年 度	ソフト系 IT 企業全売上	ソフト系 IT 企業 Ruby 売上 (県外)	Ruby 売上比率
平成 24 年度	17,816 百万円	827 百万円 (80 百万円)	4.6%
平成 25 年度	21,563 百万円	1,103 百万円 (99 百万円)	5.1%
平成 26 年度	22,711 百万円	1,142 百万円 (151 百万円)	5.0%



(4)情報処理技術者数(回答社全社)

・島根県及び当協会での人材育成への取り組みが徐々に成果を上げており、情報処理分野の国家資格の取得者が年々増加傾向にある。

	平成 25 年 4 月 1 日時点		平成 26 年 4 月 1 日時点		平成 27 年 4 月 1 日時点	
	社数合計	技術者数合計	社数合計	技術者数合計	社数合計	技術者数合計
IT パスポート (初級シスアド)	31	193	33	241	32	207
基本情報(二種)	42	462	47	593	45	738
応用情報 (一種・ソフトウェア開発)	32	182	34	224	35	296
データベース	16	31	17	37	17	47
ネットワーク	16	48	18	58	16	53
エンベテッド	4	6	4	6	4	3
情報セキュリティー	17	67	18	87	20	161
IT サービスマネージャ (システム管理)	3	17	2	16	5	20
システムアーキテクト (特種・アプリケーション)	6	30	6	31	6	33
プロジェクトマネージャ	5	25	4	25	5	31
IT ストラジスト (アナリスト・上級シスアド)	4	15	6	17	2	13
システム監査	3	6	2	5	1	5

(5)IT 関連施策への提言や協会活動に資格取得に関するその他、要望等

A 社

新人エンジニアを雇用した小企業に対する賃金助成制度を希望します。

入社日から1年間、固定賃金半額助成というイメージです。

キャリア形成助成金を利用している場合には、キャリア形成対象期間を含めて入社日から1年間がわかりやすいかと考えます。

小企業は中途の人材確保が極めて困難な状況です。

新卒採用を考えても、中途採用の経験者と異なり1年目の新人は外部売上を早期に獲得するのは難しく、ある一定期間社内勤務を余儀なくされます。

その期間の賃金負担を軽減していただけると、とても助かります。

また、新卒に限らず、他業種を経験したのちにIT業界への就職を希望している転職者も対象として頂ければ、UIターン者の島根県内での雇用可能性が高まるかと考えます。

B 社

「県や市でRubyを推しすぎている」と感じます。

また、教育現場とカリキュラムを含め、連携が取れていないようですね。

技術者育成の観点から言うと、これは問題ですし、推進している割にはお粗末だと感じます。

IT産業に力を入れるのであれば、Rubyという入口だけを利用するのほひとつのアプローチとして、良いと思いますが、「Rubyだけ」厚遇されている。

これでは、大げさに言えば、島根県のIT産業はRubyと心中しなければならないと言えます。

これでは、IT産業そのものの活性化、推進は望めません。もっと裾野を広げた支援、推進事業を検討して頂きたい。ちなみに、我々の業界では、Rubyは、ほとんど役に立たない代物です。

IT産業の案件(仕事)におけるRuby案件が占める割合など実体調査しては如何でしょうか。

人口70万人を切った島根県を自然減と楽観視するのではなく、官民一体となって危機感を持ち、「量より質の人材育成」を真剣になって考えるべきだと思います。これはIT企業に限らずです。

C 社

島根県および松江市と比較して、他の市町村はIT関連施策(補助金)が充実していません。

協会から市町村にIT関連施策の提言をしていただきたい。

D 社

行政への要望

- 1.地元企業への支援策を誘致企業より充実して欲しい
- 2.パッケージソフトの研究・開発及び販売への助成をより強化願いたい
- 3.ソフトビジネスパーク以外への社屋や研究開発施設建設への助成及び補助を願いたい
- 4.実績のあるソフトウェアやビジネスモデルの表彰制度を制定頂きたい

E 社

- ・新卒、中途採用の合同企業説明会の実施(会場は東京や島根など)
- ・人材紹介の活性化
- ・採用時(面接の交通費など)にかかる費用への補助

F 社

県は誘致を優先し、古くから地場でソフト産業に貢献している会社に対しての優遇施策が無いのではないか。新規採用は各社とも確実に難しくなっており、かえって各社の体力を弱めていると感じている(人材が爆発的に増えているわけではない)。

G 社

- 1.IT 企業だけではない、多種多様な企業との異業種交流の場を多く作ってほしい
- 2.IT 関連の各種イベントが地方で開催できるような施策があれば Good

H 社

知名度のない中小企業でも、自社のサービスや商品等を広く一般に広報できる仕組みがあれば、ぜひ活用したいです。

また、業種にかかわらず、複数の企業で新しいビジネスを創出する機会があれば面白いと思います。

I 社

島根県西部での IT 企業・技術者のコミュニティの形成。また、学生・保護者・教員・自治体・民間企業に対し IT 産業への理解を促す。

3. 調査結果集計表

3-1) 売上高・経常利益・IT 従事者数

区分	平成 24 年度								
	平成 24 年度 売上高 (百万円)	平成 24 年度 経常利益 (百万円)	IT 従事者数(H25 年 4 月 1 日時点)						合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数			
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	
全回答社	17,841	681	1,023	72	32	743	13	4	1,887
ソフト系 IT 社	17,816	681	1,011	69	32	741	11	4	1,868

区分	平成 25 年度								
	平成 25 年度 売上高 (百万円)	平成 25 年度 経常利益 (百万円)	IT 従事者数(H26 年 4 月 1 日時点)						合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数			
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	
全回答社	27,492	2,039	1,062	98	39	779	19	7	2,004
ソフト系 IT 社	21,563	804	1,033	96	39	777	14	7	1,966

区分	平成 26 年度								
	平成 26 年度 売上高 (百万円)	平成 26 年度 経常利益 (百万円)	IT 従事者数(H27 年 4 月 1 日時点)						合計(名)
			県内従事者数			県外従事者数			
			正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	正社員・ 役員	非正規 雇用	派遣受 入れ	
全回答社	28,740	2,294	1,171	103	56	743	12	10	2,095
ソフト系 IT 社	22,711	1,197	1,097	96	56	741	11	10	2,011

有効回答社数(平成 27 年 8 月)

- ・アンケート回答社数 72 社 (うちソフト系 IT 企業 66 社)
- ・売上高有効回答社数 51 社 (同 47 社)
- ・経常利益有効回答社数 41 社 (同 37 社)

3-2) Ruby 関連調査項目

① Rubyエンジニア数 ② Rubyアソシエーション認定技術者数

平成 24 年度				
人数(平成 25 年 4 月 1 日時点)				
	Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数		
		Ruby Silver	Ruby Gold	合計
合計	243 名	119	24	143 名

平成 25 年度				
人数(平成 26 年 4 月 1 日時点)				
	Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数		
		Ruby Silver	Ruby Gold	合計
合計	295 名	159	38	197 名

平成 26 年度				
人数(平成 27 年 4 月 1 日時点)				
	Ruby エンジニア数	Ruby アソシエーション認定技術者数		
		Ruby Silver	Ruby Gold	合計
合計	331 名	174	32	206 名

③ システム開発件数(全件数)とRubyを使用したシステム開発件数(内数)Ruby開発売上額(受注金額 50 万円以上の件数)

平成 24 年度			
開発完了時点(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日時点)			
受注金額 50 万円以上のシステム開発件数			
	システム開発件数:全件数 (県外件数)	Ruby 開発件数:内数 (県外件数)	Ruby 開発売上額(県外分)
合計	1386 件(640 件)	273 件(18 件)	827 百万円(80 百万円)

平成 25 年度			
開発完了時点(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日時点)			
受注金額 50 万円以上のシステム開発件数			
	システム開発件数:全件数 (県外件数)	Ruby 開発件数:内数 (県外件数)	Ruby 開発売上額(県外分)
合計	1,699 件(782 件)	322 件(36 件)	1,103 百万円(99 百万円)

平成 26 年度			
開発完了時点(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日時点)			
受注金額 50 万円以上のシステム開発件数			
	システム開発件数:全件数 (県外件数)	Ruby 開発件数:内数 (県外件数)	Ruby 開発売上額(県外分)
合計	1,249 件(142 件)	394 件(39 件)	1,142 百万円(151 百万円)

4. 回答企業一覧と参加団体

No.	本社所在地	企業名	情産協	ビジネス研究会	その他
1	松江	(株)アイ・コミュニケーション	○	○	
2	東京	(株)アイティープロデュース出雲支店	○		
3	松江	(株)アイテック	○	○	
4	出雲	(有)アイナス		○	
5	松江	(株)アキュートシスコム	○	○	
6	松江	(株)アバンセ	○		
7	東京	(株)アレックス			○
8	松江	(株)イーストバック		○	
9	東京	(株)e-Front ※	○		
10	出雲	いずもトータルネット(株)		○	
11	東京	(株)インターネットイニシアティブ	○		
12	東京	エクスウェア(株) ※	○		
13	出雲	(株)エスティック	○	○	
14	松江	(株)エバーコム		○	
15	松江	(株)MC セキュリティ			○
16	松江	(株)オネスト	○	○	
17	東京	(株)オプティマ ※	○		
18	東京	ガリレオスコープ(株) ※	○		
19	松江	ごうぎんシステムサービス(株)	○	○	
20	東京	(株)コプロシステム			○
21	松江	小松電機産業(株)	○		
22	東京	(株)コミュニティ・クリエイション	○		
23	浜田	(株)コンピュータ・コンサルタント	○	○	
24	松江	山陰ケーブルビジョン(株)	○		
25	愛知	CMC ソリューションズ			○
26	出雲	(株)シーエスエー	○	○	
27	松江	(株)ジェットシステム		○	
28	松江	(株)システムデザイン・アクティ	○	○	
29	松江	(株)システムリンク		○	
30	松江	(株)システム工房エム	○		

No.	本社所在地	企業名	情産協	ビジネス研究会	その他
31	益田	(株)システムズアイ	○		
32	出雲	(株)島根情報処理センター	○	○	
33	松江	島根電工(株)	○		
34	東京	スタジオ和オリエント(株)			○
35	松江	セコム山陰(株)	○		
36	松江	(有)SOLA		○	
37	益田	(株)ソコロシステムズ		○	
38	松江	(株)谷口印刷	○		
39	松江	(株)ダイヤコンピュータサービス	○	○	
40	松江	ティーエスケイ情報システム(株)	○		
41	東京	ディーアイエスソリューション(株)			○
42	松江	(株)ティーエム 21	○	○	
43	松江	(株)テクプロジェクト	○	○	
44	東京	テラインターナショナル(株)	○		
45	松江	日海通信工業(株)	○		
46	出雲	(株)日本ハイソフト	○	○	
47	松江	(株)ネットワーク応用通信研究所	○	○	
48	出雲	(株)バイタルリード	○		
49	浜田	パストラルコンピューターシステム(株)	○		
50	浜田	(株)浜田コンピュータシステム	○	○	
51	広島	(株)日立インフォメーションエンジニアリング	○	○	
52	松江	ピーシーエッグ(株)		○	
53	松江	(株)ビジネスインフォメーションガーヴァン		○	
54	東京	(株)ヒューマンシステム ※	○		
55	松江	(有)ヒューマンネット	○	○	
56	松江	ファーエンドテクノロジー(株)		○	
57	東京	(株)フェンリル	○		
58	出雲	(株)フレックス・ポイント・システムズ		○	
59	出雲	(株)プロビズモ	○	○	
60	益田	(株)マイメディア	○	○	
61	益田	(株)マスダシステム開発		○	
62	松江	(株)マツケイ	○	○	

No.	本社 所在地	企業名	情産協	ビジネス研究会	その他
63	松江	(株)松江情報センター	○	○	
64	松江	(株)ミック	○		
65	松江	(株)八雲ソフトウェア	○		
66	松江	(有)ヨネザワ写真館			○
67	松江	(株)ルーツ		○	
68	松江	(株)ワコムアイティ	○		
69	松江	和幸情報システム(株)	○		
70	出雲	(株)メディカル・アンド・システムプランニング		○	
71	東京	(株)モンスター・ラボ 島根開発拠点 ※	○		
72	東京	(株)日本ワイドコミュニケーションズ※			○
		小計	49 社	37 社 (内情産協会員 22 社)	8 社
		合計	72 社		

※新規企業 7 社